

12. 文化・芸術

	タイトル	意見等
1	能の振興について	○後藤田正純徳島県知事は、徳島市内に徳島県立能楽堂を開館しなければならない。 ※ 石川県立能楽堂、宝生能楽堂(東京都文京区本郷一丁目5-7・JR総武線のJR水道橋駅並びに東京都営地下鉄三田線の水道橋駅すぐ・近くに東京都立工芸高等学校、昭和第一高等学校、桜蔭中学校並びに桜蔭高等学校などがある。)など ※ ワキ方・シテ方・囃子方(笛方、小鼓方、大鼓方、太鼓方)などの役割
2	新県民ホール整備計画について	○後藤田正純徳島県知事は新県民ホール整備計画においては、松任谷由実、中島みゆき、今井美樹・あいみよん、渡辺美里、JUJU、山下達郎、矢沢永吉、鈴木雅之、BZ、ミスター・チルドレン・ドリーム・カムトゥルー、GLAY、THE ALFEE、サザンオール・スターズなどのコンサート公演が開催できる新県民ホールでなければならない。 ○後藤田正純徳島県知事は新県民ホール整備計画においては、NHK総合テレビのNHKのど自慢の公開生中継放送、NHKBS放送の101の新・BS日本のうたの公開収録の開催、日本テレビの笑点の公開収録の開催、テレビ東京の開運なんでも鑑定団の「出張 なんでも鑑定」の公開収録の開催ができる新県民ホールでなければならない。 ○後藤田正純徳島県知事は新県民ホール整備計画においては、徳島交響楽団の活動拠点となる新県民ホールでなければならない。 ○後藤田正純徳島県知事は新県民ホール整備計画においては、吉本興業のよしもと新喜劇の公開収録の開催ができる新県民ホールでなければならない。
3	新県民ホールについて	○新県民ホールについて、安価な藍場浜公園案では、大物ミュージアンの徳島コンサート公演はない。 ○新県民ホールについて、安価な藍場浜公園では、クラックコンサートの公演の開催・歌舞伎の公演の開催・能の公演の開催はできない。 ○新県民ホールについて、安価な藍場浜公園案では、徳島交響楽団の演奏活動ができない ※ 安価な藍場浜案では、安物買いの銭失いとなる。 ※ 徳島県が地方創生戦国時代に勝ち抜くためには、新県民ホールは立派で大きなホールでなければならない。 ⇒ 新県民ホールは岡山芸術創造劇場ハレノワ、兵庫県立芸術文化センター、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールなどに勝たなければならない。
4	県民ホールは徳島駅周辺以外に	県立ホールの設置場所で決められないでいる。徳島市文化ホールではないのだ。喜んでくれるところに設置してはどうか。生徒数の減で高校の廃校は避けられない。徳島市内の校区に入りたい石井地区の名西高校を廃止、県立ホールにする。石井の町長が徳島校区を陳情しており渡りに船である。それとも、小松島の二校も生徒数からして多すぎる。一校を県立ホールにすればよいのである。石井・小松島共に徳島駅から数駅先である。地元も反対なく歓迎されるに違いない。出生数から見て高校はガラガラの状態は目に見えている。保護者も徳島市内への通学に反対は少ない。繰り返し言いたい。県立ホールであり、なぜ徳島市に設置にこだわるのか。新町西地区では前知事の反対で自殺者も出た。次に元文化ホールの位置も知事の反対でできなかった。前知事の県立ホール案は大喝采で迎えられた。が、文化団体のおねだりで小ホールから新駅で、多くの県民は「いいかげんにしろ」と叫んだ。前知事の落選の引き金になった。こんなケチの着いた場所をあきらめ、県の施設の利用は効率が良い。徳島市の街づくりのために県立施設を揉めているのに置く必要はない。 ホームページへ掲載してほしい。内内で没にしないで。
5	新県民ホールで開催可能なイベントについて	○後藤田正純徳島県知事はNHK徳島放送局長さんを通じて、立派で広い新県民ホールでNHK総合テレビの「NHKうたコン」の公開生中継放送並びに「NHKのど自慢」の公開生中継放送、NHK教育テレビのNHK交響楽団による「ベートーベン交響曲第九番」のクラシック音楽館の公開収録、NHKBS放送101の「BS・新日本のうた」の公開収録ができるようにしなければならない。 ※ 後藤田正純徳島県知事はカナモトホール(札幌市民ホール)を大切な県民の税金を使って視察している。 ○後藤田正純徳島県知事は松竹を通じて、立派で広い新県民ホールで「松竹大歌舞伎・徳島公演」の開催ができるようにしなければならない。
6	新県民ホールについて	○後藤田正純徳島県知事は新県民ホールが、徳島県が地方創生戦国時代に勝ちに行くためにも、日本一立派で広い県民ホールでなければならない。 ※ 松任谷由実、宇多田ヒカル、今井美樹、大黒摩季、杏里、山下久美子、渡辺美里、JUJU、山下達郎、矢沢永吉、布袋寅泰、鈴木雅之、南佳孝、ドリカムカムトゥルー、いきものがかり、BZ、CHAGE&ASKA、Mr. Children、GLAY、THE ALFEEなどの大物ミュージアンの徳島コンサート公演の開催 ※ NHK総合テレビの「NHKのど自慢」の公開生中継放送並びに「NHKうたコン」の公開生中継放送の開催、NHKBS放送101の「新・BS日本のうた」の公開収録の開催、NHK教育テレビの「クラック音楽館」の公開収録の開催、日本テレビの「笑点」の公開収録の開催、フジテレビの「MUSIC FAIR」の公開収録の開催、テレビ東京の「開運！なんでも鑑定団」の「出張 なんでも鑑定団IN徳島」の公開収録の開催 ※ NHK主催によるNHK交響楽団のクラックコンサートの徳島公演の開催、オペラの公演の開催、松竹主催による松竹歌舞伎の徳島公演の開催、能の公演の開催、 ※ 吉本興業の「吉本新喜劇」の公開収録の開催、 ⇒ 四国放送テレビは土曜日のお昼の12時から「吉本新喜劇」を放送中
7	新県民ホールについて	○後藤田正純徳島県知事は徳島市長と連携して、新県民ホールにサザンオールスターズの徳島コンサート公演を開催しなければならない。 ※新県民ホール整備計画における後藤田正純徳島県知事と徳島市長との合意に基づくもの